



hvc
human health care



みずほ証券 インベストメント コンファレンス



**エーザイ株式会社
代表執行役副社長**

松野 聡一

2007年11月29日

将来見通しに関する注意事項

- ・ 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらの文言は、現在における見込み、予測、リスクを伴う想定、実質的にこれらの文言とは異なる現実的な結論、結果を招き得る不確実性に基づくものです。
- ・ それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。リスクや不確実性は、特に製品に関連した見通し情報に存在します。製品のリスク、不確実性には、技術的進歩、特許の競合他社による獲得、臨床試験の完了、製品の安全性ならびに効果に関するクレームや懸念、規制機関による承認取得、国内外の保健関連改革、マネジドケア、健康管理コスト抑制への傾向、国内外の事業に影響を与える政府の法規制など、新製品開発に付随する課題などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。
- ・ また、承認済み製品に関しては、製造およびマーケティングのリスクがあり、需要を満たす製造能力を構築する能力を欠く状況、原材料の入手困難、市場の受容が得られない場合などが含まれますが、これに限定されるものではありません。
- ・ 新しい情報、将来の出来事もしくはその他の事項より、見通し情報に更新もしくは改正が望ましい場合であっても、それを行う意図を有するものではなく、義務を負うものではありません。

会社概要

創設:	1941年12月
本社:	東京都文京区
代表取締役社長兼CEO:	内藤 晴夫
上場取引所:	東証一部、大証一部
時価総額:	15,000億円
発行済み株式総数:	297百万株
主要ビジネス:	医薬品等の製造・販売

エーザイについて

患者様と生活者の皆様の喜怒哀楽を考えそのベネフィット向上を第一義とし
世界のヘルスケアの多様なニーズを充足する

- エーザイグループは、医療用医薬品を中心とした医薬品の研究・開発、生産、物流・販売、市販後調査を事業とする製薬企業
- 2つの大型製品が収益を牽引

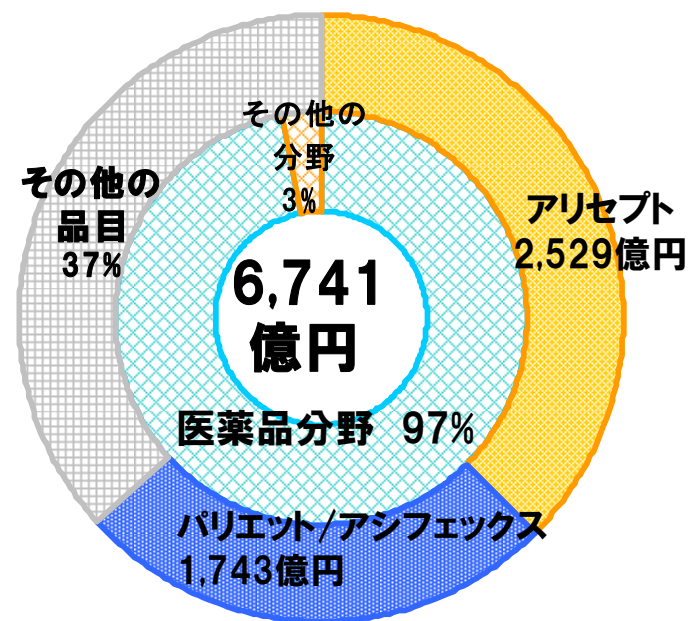


アリセプト®
アルツハイマー型認知症治療剤



パリエット® / アシフェックス®
抗潰瘍剤

- 神経領域とがん領域に特化
 - アルツハイマー病市場のリーディングカンパニー
シェアNo.1治療剤のアリセプト®を保有
 - 豊富な抗がん剤パイプライン



2006年度売上高構成比

エーザイ企業理念

企業理念

患者様と生活者の皆様の喜怒哀楽を考え
そのベネフィット向上を第一義とし
世界のヘルスケアの多様なニーズを充足する

めざす企業像

一人ひとりが法令と倫理を遵守したビジネス活動を徹底し
いかなる医療システム下においても
存在意義のあるヒューマン・ヘルスケア企業

*hhc*のシンボル

human health care

hhc(human health care)のロゴマークはフローレンス・ナイチンゲール(1820年~1910年)直筆のサインから文字を引用



治療する側の発想だけでなく、ベッドの上にいる人びとの視線で医療を見つめることの大切さ。みずから志し傷ついた人の看護に身を捧げた彼女の行動のあり方に、思いを込めている



Florence Nightingale

エーザイの沿革

2007 米国バイオベンチャー、モルフォテックを買収

2006 英国に欧州戦略拠点の設立を決定

2004 インドに販売子会社を設立

1997 米国でアルツハイマー病治療剤「アリセプト」発売

1997 日本で抗潰瘍剤「パリエット」発売

1995 米国に Eisai Inc.を設立

1992 ロンドン研究所が竣工

1991 中国に製造・販売会社を設立

1988 英国に現地法人を設立

1987 ボストンに研究所を設立

1982 筑波研究所が竣工

1970 インドネシアに販売会社を設立

1961 東京・大阪証券取引所第1部に上場

1955 社名を「エーザイ株式会社」とする

1941 日本衛材株式会社を設立

1936 エーザイの前身である桜ヶ丘研究所を創設



二大重点領域に集中し、 新薬開発を加速

インテグレーティブ ニューロサイエンス (脳・神経領域)

神経変性疾患(アルツハイマー病など)
その他の神経疾患(てんかんなど)
精神疾患(うつ病など)

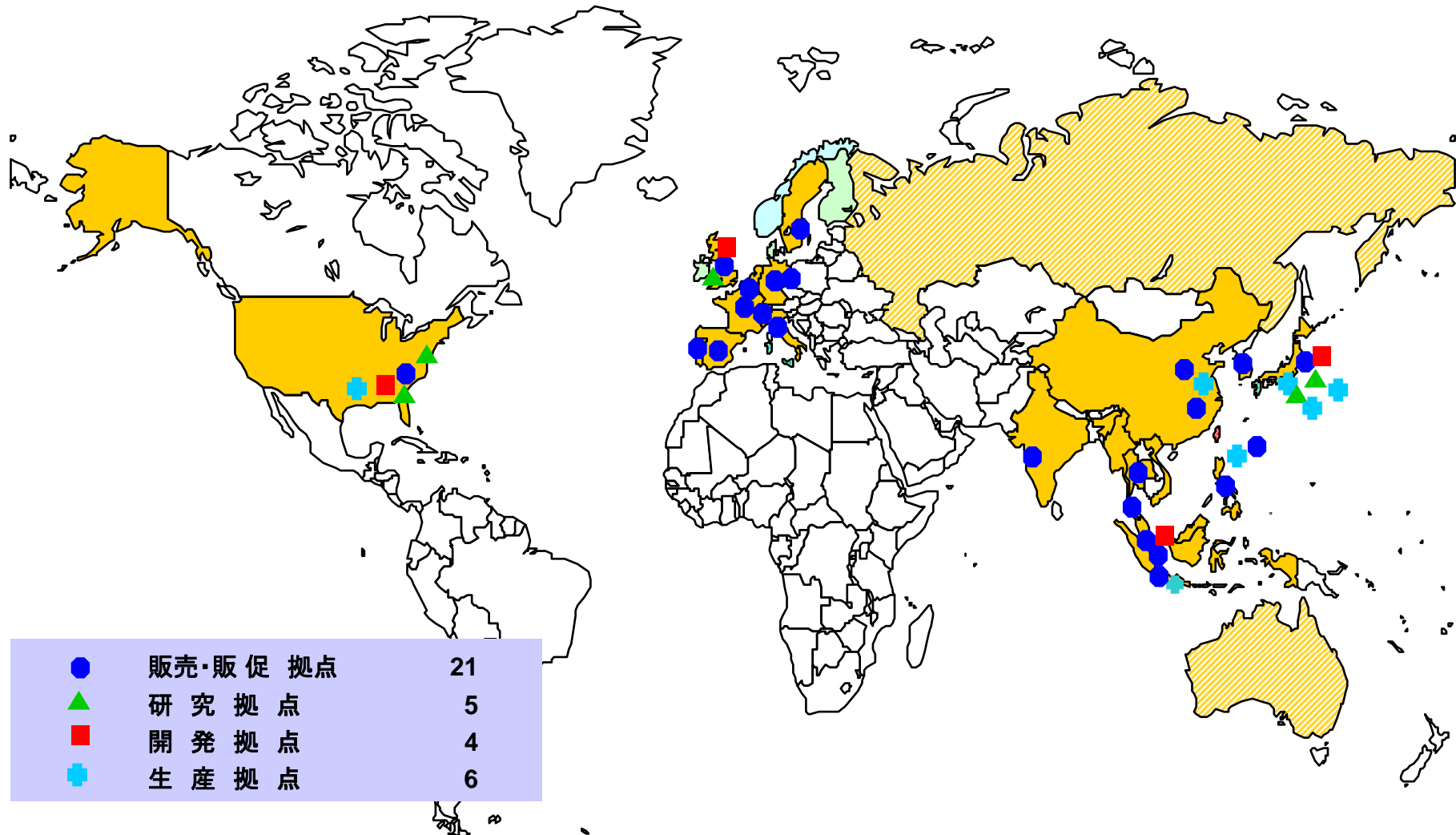
インテグレーティブ オンコロジー (がん領域)

抗がん剤治療
(がん縮小、増殖阻止、抗体など)
がん治療支援(鎮痛、貧血、
嘔吐治療など)

これら2つの重点領域に、研究開発費の75%を集中的に投入

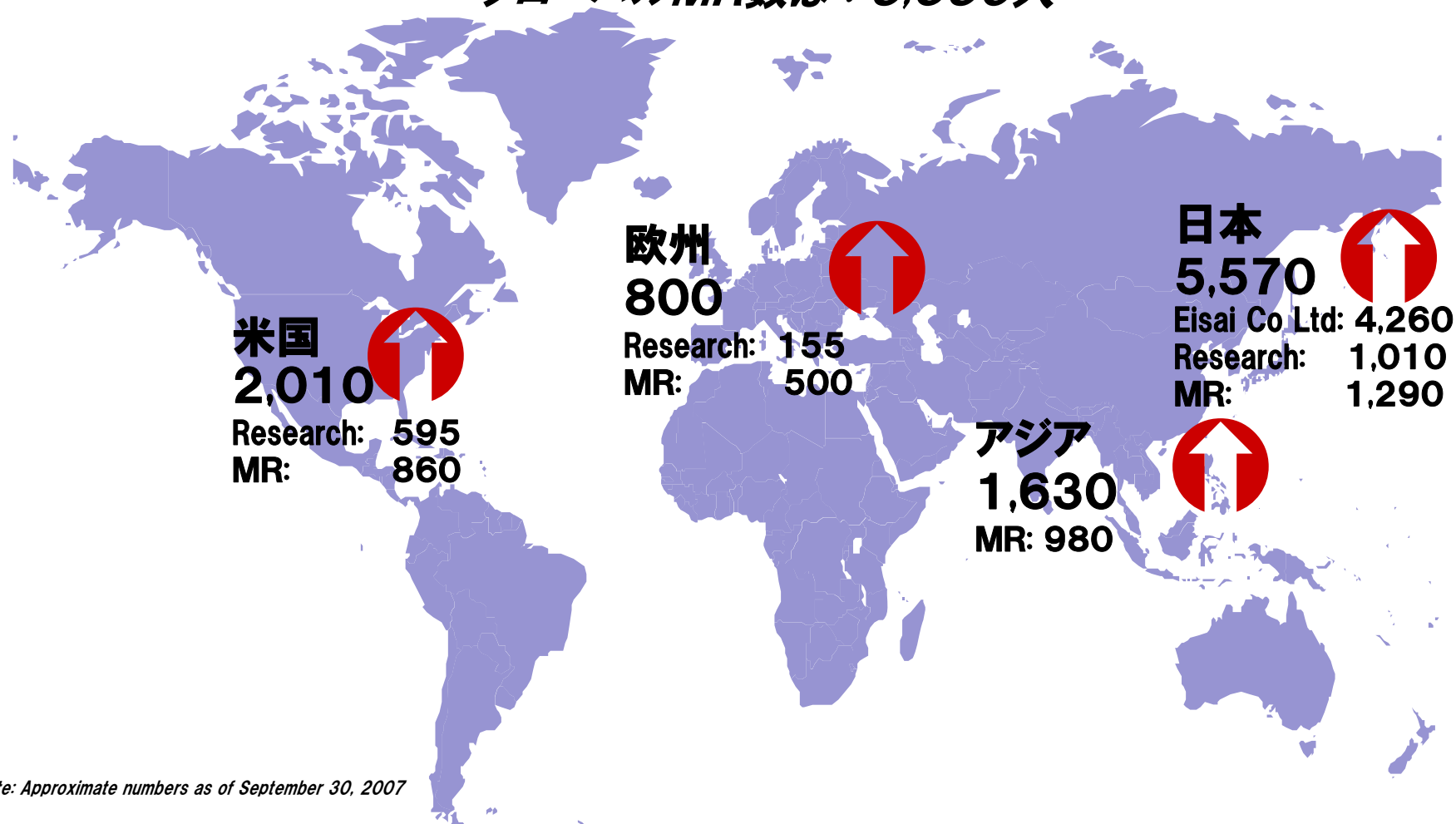
エーザイのグローバルネットワーク

全世界の医薬品市場の80%以上をカバー



Global Human Resources

全世界で約10,000人の従業員数へと拡大
グローバルMR数は : 3,630人



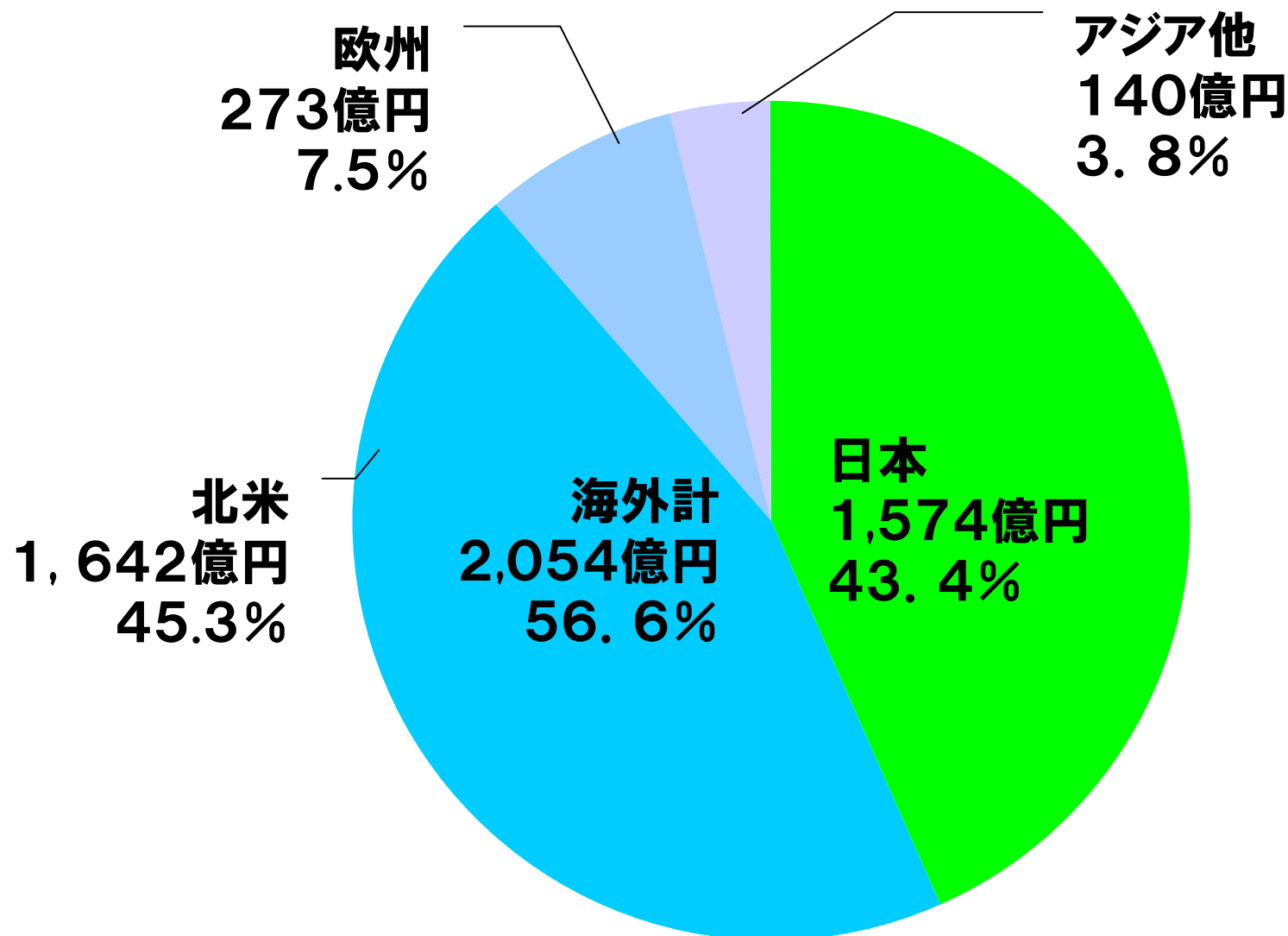
Note: Approximate numbers as of September 30, 2007

連結決算業績

(億円、%)

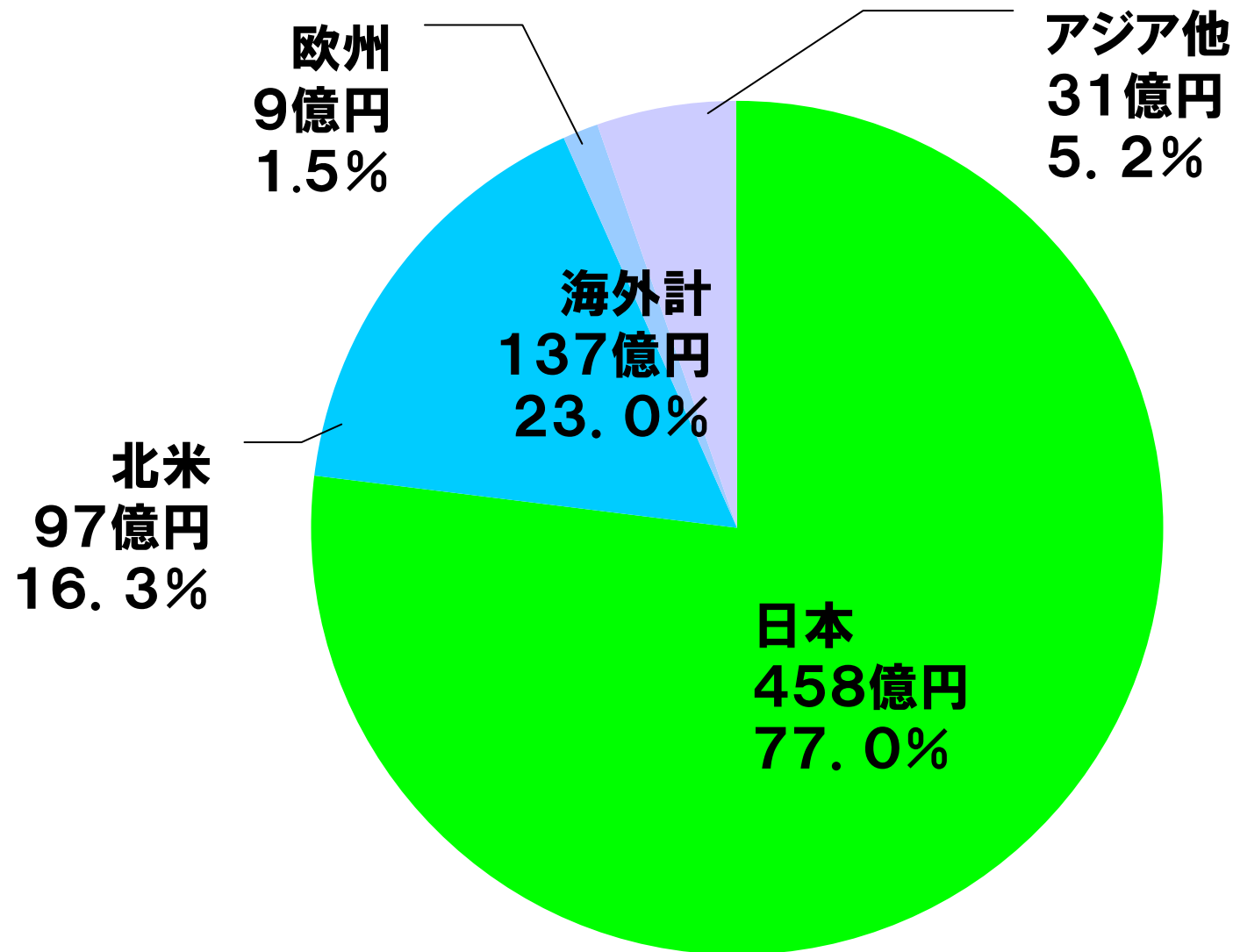
	2007年度中間期				2006年度	
	実績	売上比	前年同期比	増減額	実績	売上比
売上高	3,628	100.0	114	434	6,741	100.0
売上原価	546	15.0	103	14	1,093	16.2
売上総利益	3,082	85.0	116	421	5,648	83.8
研究開発費	638	17.6	122	116	1,083	16.1
販売管理費	1,873	51.6	114	230	3,512	52.1
営業利益	571	15.7	115	74	1,053	15.6
経常利益	596	16.4	115	78	1,105	16.4
純利益	394	10.8	121	68	706	10.5
1株あたり純利益 (EPS、円)	138.5		122	24.7	247.5	
研開発費+営業利益	1,209	33.3	119	190	2,136	31.7

所在地別売上高



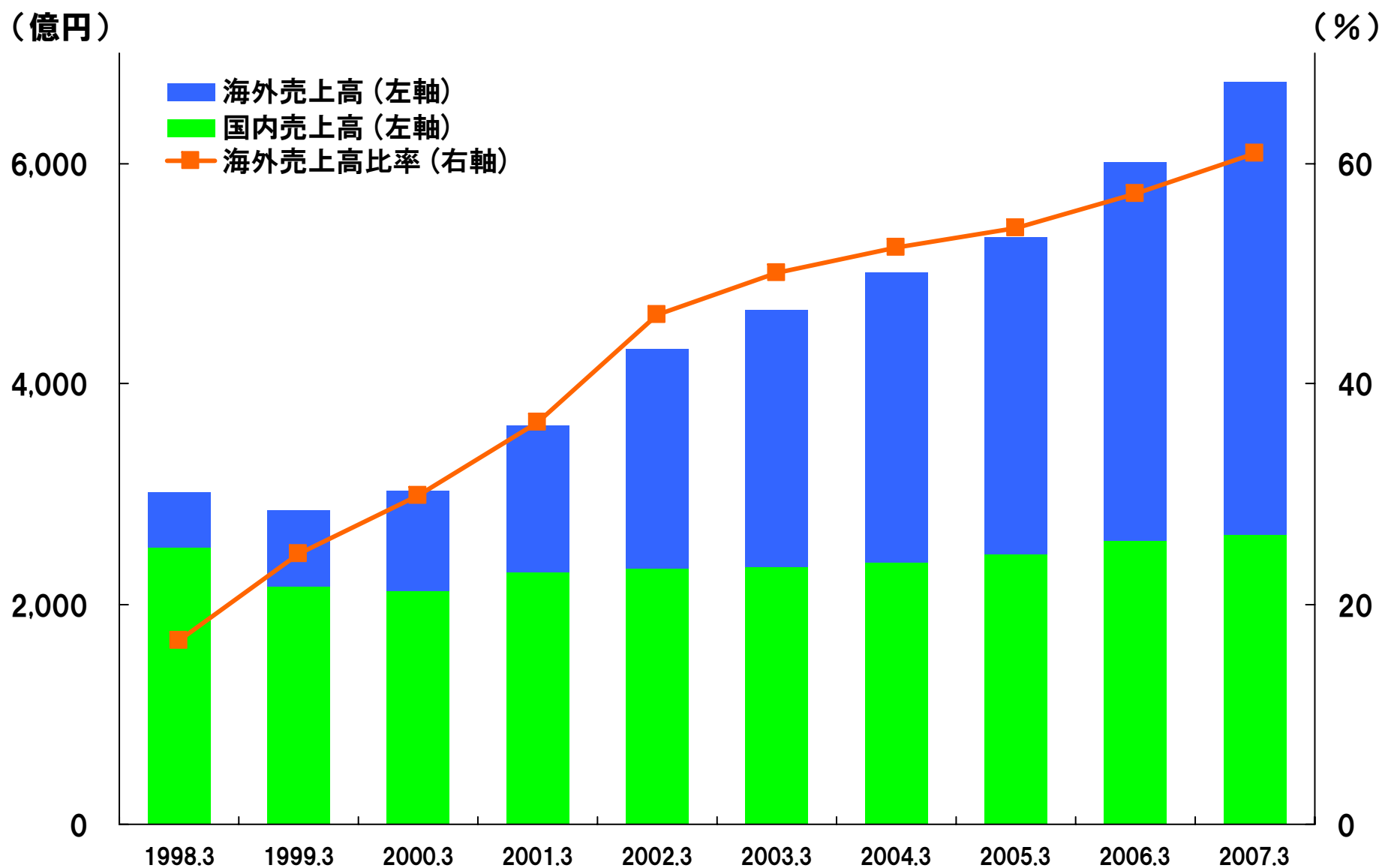
外部顧客に対する売上高(2008年3月中間期)

所在地別営業利益 (ロイヤルティー控除後)



(2008年3月中間期)

海外売上高の推移



海外への投資 - 米国

各リージョンのニーズに合致する製品導入、M&A、ライセンス

- ・ フラグミン(血液凝固阻止剤)の米国販売権取得
- ・ ライガンド社から皮膚関連抗がん剤4品を戦略的製品買収
- ・ モルフォテック社を買収、がん領域における抗体技術と抗体パイプライン取得
- ・ 潰瘍性大腸炎治療剤 COLAZAL[®](米国サリックス社)の米市場における独占的コ・プロモーション契約を締結

モルフォテック社買収 MORPHOTEK INC.

- ・ 独自のヒト抗体技術Human MORPHODOMA[®]、Libradoma[™]を獲得、バイオリジクス分野への本格的な参入
- ・ 抗体医薬で米国の著名な研究機関と共同研究を実施
- ・ 探索研究ユニットの充実とグループ研究所間で緊密な連携
- ・ 抗体パイプラインの充実 臨床2品、前臨床5品
- ・ モルフォテック社のプログラムに米国政府研究機関より補助金を獲得
生物兵器や感染性病原物質に対して解毒剤となるモノクローナル抗体の創出



海外への投資 - 欧州

各リージョンのニーズに合致する製品導入、M&A、ライセンス

- ゾネグラン(てんかん治療剤)13カ国で販売好調(前年比241%)
- プリアルト(重度慢性疼痛治療剤) スウェーデンで保険償還の承認
- イノベロン(レノックスガスー症候群治療剤) 発売国拡大
9月にイギリス、アイルランドでも販売開始
- ニューロブロック(痙性斜頸) 10月から販売計上を開始
- パリエット®の自社販売権を獲得(スウェーデン、デンマーク、フィンランド、アイスランド)

欧州ナレッジセンター

- ロンドン北部 ハットフィールドで14.5エーカーの用地を確保し建設工事開始、予定通り進行中
- 欧州地域本社、創薬研究、臨床研究、生産、販売機能を集約し、相互連携による知の創造の実現
- 総投資額は£100MMを予定
- 2008年度に地域本社から順次新ビルで稼動開始予定

新規進出国の拡大

- ロシア駐在員事務所を設立(10月)
- ベルギーに医薬品販売子会社設立(9月)
-ベネルクス地域(ベルギー、オランダ、ルクセンブルグ)への販売拠点



各リージョンのニーズに合致する製品導入、M&A、ライセンス

- クレブジン(慢性B型肝炎治療剤) 中国でフェーズIII試験準備中
- ゾネグラン(てんかん治療剤) オーストラリアで製品許可取得(6月)、薬価申請中
- ヒュミラ(リウマチ治療剤) 韓国、台湾で発売以来、着実な消化増
- ガスモチン®(消化管運動機能改善剤) タイ、マレーシアで申請中
- グルファスト®(速効型インスリン分泌促進剤) アセアン10カ国、中国を対象としたライセンス契約締結

インドでの知識創造

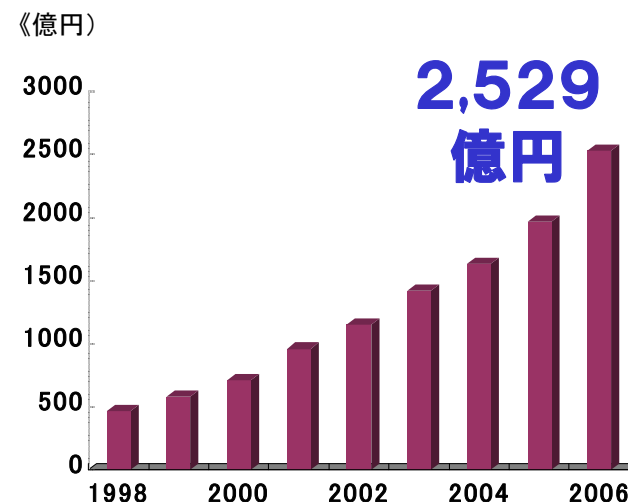
- Eisai Pharmatechnology & Manufacturing Pvt. Ltdの起工式をインドのバイザグで予定
原薬のプロセス研究と商業生産、製剤研究と製剤商業生産の各機能を持つ知識創造拠点
- データマネジメントの戦略的パートナーシップを決定(チェンナイ)



アリセプト® アルツハイマー病治療剤

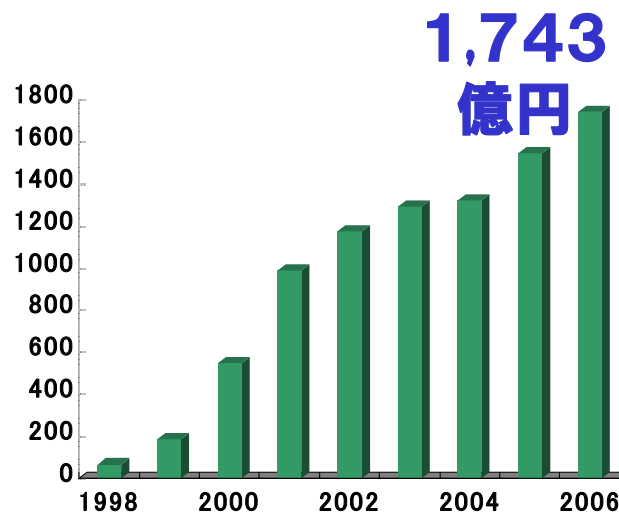
アルツハイマー病治療剤のNo. 1ブランド

- 1997年、米国で発売以来、
世界75カ国以上で販売
*エーザイは米国、英国、ドイツ、フランス、
日本などでファイザー社との共同販促を通して
自社販売
- 2007年3月期の自社販売地域
における売上高計は2,529億円
- 世界で唯一、軽度から高度まで
全てのステージに使える
ゴールドスタンダードの
アルツハイマー病治療剤



パリエット® プロトンポンプ阻害剤(抗潰瘍剤)

プロトンポンプ阻害作用を持つ酸関連疾患治療剤



- 1997年の発売以来、世界75カ国以上で販売
*エーザイは米国(米国名:アシフェックス)英国、ドイツ、中国、韓国などでヤンセン社との共同販促を通して自社販売
日本ではエーザイ単独で販売
- 2007年3月期の自社販売地域における売上高計は1,743億円
- 胃潰瘍、十二指腸潰瘍、逆流性食道炎などに関して、効果発現時間の速さと確実な酸分泌抑制作用を示すことが臨床で確認されている
- 日本で大きな成長を遂げている

アリセプト、パリエット／アシフェックスの ライフサイクルマネジメント

アリセプト®

- 徐放性製剤
 - フェーズIII試験を実施中、目標1,600例中119例エンロール
(2007年10月25日現在)
 - 申請予定: 2009年度
- 経皮吸収型テープ製剤(週一回製剤をめざす)
 - 米国INDを提出、フェーズI開始準備中
 - 申請予定: 2009年度
- レビー小体型認知症フェーズII開始(日本)
- 小児向け適応臨床試験準備中
 - ダウン症、がん治療に伴う認知機能障害

パリエット®／アシフェックス

- 長時間作用型製剤
 - びらん性胃食道逆流症およびその維持療法、非びらん性胃食道逆流症のフェーズIIIを準備中
 - 申請予定: 2009年度

R & Dへの資源投入

積極的な臨床開発

上市予定

E7389 乳がん2nd, 3rdライン
E2007 パーキンソン病
神経因性疼痛
E5564 重症敗血症
D2E7 関節リウマチ、乾癬、
クローン病
クレブジン 慢性B型肝炎
KES524 肥満症治療剤

申請予定

E2012 アルツハイマー型認知症
E7820 がん(アルファ2
インテグリン発現抑制)
Lunesta[®] 睡眠導入剤

E2007 てんかん、多発性硬化症
E5555 急性冠症候群
アテローム血栓症
AS-3201 糖尿病合併症
E7080 がん(VEGF受容体チロシン
キナーゼ阻害)
E7974 がん(チューブリン重合阻害)
E3210 過敏性腸症候群
E2007 片頭痛予防
MORAb-003 卵巣がん(葉酸受容体
アルファ抗体)
MORAb-009 膵がん(メソセリン抗体)
E7107 がん(RNAスプライシング制御)
E3710 酸関連疾患/新PPI
E6201 乾癬

ドラマティック リープ プラン内に
申請・発売予定

ドラマティック リープ プラン以降に申請・発売予定

後期臨床テーマの充実:フェーズIIIレベルから申請中までに10品目を有す

領域	プロジェクト	作用機序	適応症	進捗状況	申請予定
神経	ルフィナマイド	ナトリウムチャンネルのモジュレーション	てんかん	欧州承認済み、米国FDAに追加データ提出予定	欧州承認 米国申請中
	E2014	ボツリヌス毒素B型	痙性斜頸	2006年12月申請	申請中
	E2007	AMPA受容体拮抗	パーキンソン病	フェーズIII進行中、2008年度申請予定	2008年度
			神経因性疼痛	フェーズIIPOC試験開始	2010年度
			片頭痛予防	フェーズIIPOC試験終了、高用量での検討を行う	2014年度
			てんかん	POC完了、高用量での忍容性を検討後にフェーズIIIを開始予定	2012年度
	AS-3201	アルドース還元酵素阻害	糖尿病合併症	糖尿病性神経障害および糖尿病性網膜症での試験計画を欧米当局と協議予定	
E0302	メコバラミン	筋萎縮性側索硬化症	フェーズII/III試験実施中	2012年度	
E2012	γセクレターゼモジュレーター	アルツハイマー型認知症	2007年度中に米国FDAに追加データを提出し、早期のフェーズI再開をめざす	2011年度	
がん	E7389	微小管伸長阻害	乳がん	サブパートH申請用フェーズIIb(サードライン)実施中	2007年度4Q
				セカンド/サードラインのフェーズIII 実施中 (Full development)	2009年 (欧州サードライン) 2010年度 (欧米セカンドライン)
				フェーズII試験開始(日本)	
				前立腺がん	フェーズIIPOC試験進行中
	非小細胞肺がん	肉腫	カルボプラチンとの併用フェーズIb試験進行中		
			フェーズIIPOC試験進行中		
	MORAb-003	葉酸受容体α抗体	卵巣がん	プラチナ感受性再発卵巣がん(ファーストライン)フェーズII試験実施中	
	MORAb-009	メソレリン抗体	膵臓がん	フェーズI試験実施中、膵臓がん(ファーストライン)フェーズII試験の準備中	
	E7820	α2インテグリン発現抑制	がん	セツキシマブ併用フェーズIb/II試験(サードライン)実施中(米国)	2011年度
	E7070	細胞周期G1期標的	小細胞肺がん、すい臓がん	小細胞肺がんおよび膵臓がんにおけるイリノテカン併用フェーズIb試験実施中(米国)	
E7080	VEGF受容体チロシンキナーゼ阻害	がん	日米欧でフェーズI試験実施中	2012年度	
E7974	ヘミアステリンタイプチューブリン重合阻害	がん	フェーズI実施中(米国)	2012年度	
E7107	RNAスプライシング制御	がん	フェーズI試験実施中(米国、欧州)		
E6201	マルチキナーゼ阻害	がん	フェーズI試験準備中(米国)		
クリティカル・ケア、リウマチ等	T-614	サイトカイン/イムノグロブリン産生抑制	関節リウマチ	2003年9月申請(日本)	申請中
	D2E7	ヒト抗ヒトTNFαモノクローナル抗体	関節リウマチ	2005年12月申請(日本)	申請中
			乾癬	2007年9月申請(日本)	申請中
			クローン病	フェーズII/III試験進行中(日本)	2009年度
	E5564	エンドキシン拮抗	重症敗血症	フェーズIII試験を日・米・欧グローバルに実施中	2009年度
	KES524	セロトニン/ノルアドレナリン再取り込み阻害	肥満症	フェーズIII試験進行中(日本)	2007年度
	クレブジン	HBVポリメラーゼ阻害	B型肝炎	フェーズIII試験準備中(中国)	2009年度
	E5555	トロンピン受容体拮抗	急性冠症候群 アテローム血栓症	フェーズII試験実施中(米欧日)	2012年度
E6201	マルチキナーゼ阻害	乾癬	フェーズII試験開始(米国)		
E1224	エルゴステロール生合成阻害	真菌感染症	フェーズI実施中(米国)		

：後期臨床テーマ

ご清聴、ありがとうございました。

